

団体情報	
団体番号	17
団体名	硬式テニス部
所属人数（前年度）	22人

※この報告書は、学生支援課のHPを通じて学外にも公開されるとともに、サークル棟の継続使用の判断材料として利用されます。

別紙の記入要領を参照の上ご記入ください。

	活動目的	団体の結成目的や活動の目的・目標などを記載してください。 硬式庭球の技術向上並びに部員相互の親睦及びスポーツ精神、人間形成の向上のため。
	活動内容	Ⅰ. 前年度の活動内容について記載してください。 ①通常の活動 年に4回開催される個人戦、および年2回の団体戦に向けて、週4回の練習を基本として行っています。この他にも大学の講義の間の限られた時間の中、目標を達成するために各自積極的に自主練を行っており、部活単位では積極的に他大学や近隣の中高生との練習試合、合同練習を行っています。ここから各部員にフィードバックをもらい、そこから自分たちに足りないものは何かを考え、日々の練習の質を高めるための試行錯誤を行っています。特に他大学との練習試合では普段見られない選手からの発見などがあるため、積極的に行っています。しかし、遠征費は基本自費となっており主に授業のない土日で行っているため資金的、時間的な制約は小さくはありませんがその中で結果を出すための活動を行っています。  ②社会や地域貢献活動 地域社会との連携の一環として、近隣の高校生を対象とした大会を開催しています。目的としては、高校生同士のテニスの技術向上はもちろん、高校生同士の地域を超えた交流の場を提供し新しいコミュニティを作ることです。同時にこの大会では当部にとっても大きな意味を持っています。大会運営を通して高校のテニス部や顧問の先生方とコミュニケーションをとることでその後の練習試合などを実施しやすくなり地域の協議自体の盛り上がりにも貢献することができると考えています。また、大会を開催する側になることで自分たちが大会に出場する側になった際に運営側に対する感謝を感じ、円滑な大会運営に協力することができるようにする狙いもあります。そしてもう一つ重要な狙いとして、実際に高校生に大学のコートで大学生とプレーすることで、大学での学びや部活動の雰囲気を肌で感じてもらい、進路として本学に魅力を感じてもらうということもあります。まだ試行錯誤の段階ではありますが、このように大学と地域の高校の双方にメリットのある活動として定着し始めています。

		③その他アピールできること ここ数年、部員が増加傾向にあり、退部率もかなり減少しています。これらは伝統を重んじつつも新しいことに挑戦できる環境を作ることができてきている十分な証拠であると考えています。今後もこの姿勢を貫き部内にも地域にも活気を与えられるような部活作りを行っていきたいと考えております。 II. 活動実績（大会、コンクールなどの実績を記入してください。） 5月 春季中国四国学生テニス選手権大会 女子シングルス優勝、ベスト4 女子ダブルス準優勝、ベスト16 9月 全日本大学対抗テニス王座決定試合中国四国地区大会(女子) 女子1部2位 9月 夏季中国四国学生テニス選手権大会 女子シングルスベスト4、ベスト8 女子ダブルス準優勝 10月 全日本大学対抗テニス王座決定試合中国四国地区大会(男子) 男子3部2位 11月 中国五大大会競技大会 女子優勝 男子4位 12月 中国四国学生テニス室内選手権大会 女子シングルス優勝 女子ダブルスベスト4 2月 中国四国学生テニス新進トーナメント大会 女子ダブルスベスト4、ベスト8
--	--	---

			金額（円）	備考（内容等）
収支報告	収入	繰越金	¥34,549	
		入部(会)金	¥0	0円／人（年額）
		部(会)費	¥193,500	12000円／17人（年額）
		サークル援助金（学推会より）	¥66,000	
		活動・イベント収入	¥1,298	
		寄付金	¥30,000	
		スポンサー収入	¥0	
		その他	¥28,247	教習所入会特典や臨時の部費
		収入合計	¥353,594	
	支出	備品等購入費	¥129,693	主にボール、テーピング
		施設等利用料	¥37,982	練習試合のコート代など
		大会等参加費	¥12,864	
		広報活動費	¥12,566	
		交際費	¥4,300	
		交通費	¥116,159	自己負担分を除く
		その他	¥30,000	
		支出合計	¥343,564	
	差引収支		¥10,030	次年度への繰越金

※年間の収支を記入してください（昨年4.1～今年3.31）

希望する支援や要望事項※	大学に対する支援や要望	経年劣化により、テニスコートの芝がはがれていることが増えているのでそれらの点検、補修を希望します。
	学外の団体等への要望	7面以上のテニスコートのある施設を使用させていただきたいです。理由としては、主催する大会や練習試合をより大きい規模で行うことができれば、より部員の技術の向上と地域とのつながりを作ることができるからです。

※経済的支援だけでなく施設利用などの要望でも構いません。なお要望には具体的な理由もお書きください。